

日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2017.1.1 No.258

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp

2017年 新しい年の幕開け 区民との共同を広げる一年へ

区民が主人公の区政に転換を!



参議院選挙では山添拓候補(中央)を国会に押し上げて頂きました。

安倍政権の暴走が深刻化し、昨年末はカジノ解禁推進法案等の3法案が僅かな審議時間で強行採決されるなど、議会制民主主義を蔑ろにする重大事態となっています。

都政・国政の転換も

都政では築地市場の豊洲移転問題等、都政の闇に光が当てられつつあります。日本共産党は市民と野党の共闘を実現し政権の暴走を止めると共に、都政改革の流れをさらにリードするべく、全力で頑張ります。引き続き、ご指導ご鞭撻をよろしくお願いします。



今年一年も、みなさんから寄せ頂いた願いを実現し、住民が主人公の杉並区政を目指して、全力で頑張ります。

今年一年も全力疾走
2017年、新しい年が幕を開けました。杉並区議会議員として議席をお預かりし、6年目を迎えました。昨年は日本共産党杉並区議団の幹事長に就任し、会派の代表として議会運営等に携わって来ました。責任の重い役職に身が引き締まる思いですが、引き続き責任を持って務めてまいります。

吉田信夫都議とバトンタッチ

2017年夏に行なわれる都議会議員選挙では、吉田信夫都議が勇退し、原田あきら区議(4期14年)にバトンタッチします。都政改革の流れをさらに加速させるために、みなさんのご支援をお寄せ下さい。

都政改革の流れを加速

都議会議員選挙・予定候補
原田あきら 区議



5期20年間、吉田信夫都議へ大きなご支援をお寄せ頂き感謝申し上げます。引き続き、ご支援をお願いします。

~2016年を振り返って~

保健福祉分野の質問数 引き続きトップ!!

昨年も引き続き保健福祉委員を務め6年目を迎えました。社会福祉士の専門性を活かし、徹底した論戦に取り組んでいます。引き続き、保健福祉分野の質問回数・質疑時間は杉並区議会内でトップです。

今年も杉並区の福祉向上に全力で取り組みます。



区議会保健福祉委員会の様子(左)。毎回100問以上、2万文字程度の質問を準備し、委員会に臨みます。



数年来、取り上げ続けた防衛省宿舍跡地に特養ホーム整備が決定。

～2016年を振り返って・続き～

みなさんと一緒に政治を動かします！

杉並から市民と野党の共闘を

17名の超党派区議会議員と市民が共同した「自由と平和のために行動する議員と市民の会@杉並」は来たるべき総選挙での、衆議院東京八区(杉並区)統一候補擁立に向けた協議が進んでいます。



同会は、会派や立場の違いを越え「安保法制の廃止と立憲主義の回復」「憲法の平和主義にもとづく平和外交の推進」等の10項目の政策協定を確認。今後、各政党間と市民の協議により候補者の検討が進められます。

自由と平和のために行動する議員と市民の会@杉並

私たちの声
政治を変えよう
杉並から

民主主義と憲法があぶない！
私たちの声を国政に届け、暮らしを守る候補を一緒に選び、応援しませんか？

賛同人を随時募集！詳しくは→

共同のポスターを作成

2016年12月号 No.363 日本共産党杉並区議団ニュース

すぎなみの街が緊急事態！！

田中区政のもと各地で広がる問題を告発し、住民の運動を取り上げるチラシを作成、全世帯へのポスティングを実施しています。

田中区政のもと各地で広がる問題を告発し、住民の運動を取り上げるチラシを作成、全世帯へのポスティングを実施しています。

育メン日誌

今年、いよいよ一年生

育メン日誌も早くも6年目。息子の初登場時は赤ちゃんでした(写真)。その息子も、ついに一年生。最近兄として、妹の面倒も良く見てくれるので親としても大変助かっています。

新一年生に向けて準備を始めているところですが、勉強や宿題、学童クラブ等、親としても期待と不安がいっぱいです。息子と一緒に親も成長していきたいと思います。

ニュース初登場時の様子。



兄としても成長中です。

強権的、恣意的な区政運営と対決

昨年、杉並区内の様々な地域、分野において、田中区長の強権的・恣意的な区政運営が深刻化しました。

■区民の意見を聞く姿勢を持たない

田中区政は、トップダウンで様々な施策を計画。公園転用の保育所整備計画等の問題のある施策を次々と強行しました。各地で住民の切実な声が上げられ、反対運動が広がっています。区政史上、前例がない事態です。



区長が鉢巻姿で熱烈応援

■区長自らの給与引き上げを強行

区民サービスを削減する一方、昨年末の議会では田中区長自らの給与引き上げ条例を提案し、強行しました。

■勤務実態がほぼ無いのに35万円の報酬

先の都知事選挙で自らが熱烈に応援した増田ひろや氏(自公等が推薦)を杉並区顧問に招き、高額報酬を支払っています。

党区議団の調査では、増田氏の勤務実態は月2日5時間程度であることも明らかとなっており、区民からは「落選候補の救済措置のようだ」と批判の声が出されています。議会質問で是正を求めた際には「住民からは十分な理解を得られる」などと驚くべき認識も示されました。

田中区長の恣意的な区政運営の転換が必要です。

■増田寛也顧問の登庁実績(区からの聞き取り調査)

月	日	登庁	時間	月合計	時給換算
9月	5日(月)	午前中	約1.0時間	約4.5時間	約7万8千円
	23日(金)	13:25-16:45	約3.5時間		
10月	21日(金)	9:20-12:00	約2.5時間	約5.0時間	約7万円
	28日(金)	13:30-16:00	約2.5時間		